

山口県感染症発生週報 (第35週:2019年8月26日～9月1日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

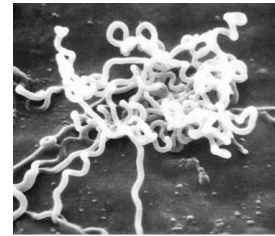
・結核:第34週追加 1例(柳井)、第35週 5例(下関2例、周南1例、防府2例)

【5類感染症】

・侵襲性肺炎球菌感染症: 1例(長門)

・梅毒: 3例(下関2例、山口1例)

・百日咳:第34週追加 2例(宇部)、第35週 4例(下関1例、周南1例、防府1例、宇部1例) 咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。



梅毒トレポネーマ
CDC / Dr. David Cox

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・RSウイルス:下関、岩国、周南、防府、宇部、長門、萩で発生が多い状況です。
- ・手足口病:第30週をピークに多くの地域で減少していますが、県全体で警報レベルが続いており、注意が必要です。[警報レベル:下関(12週目)、柳井(11週目)、周南(12週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	33週	34週	35週	疾患名	33週	34週	35週
インフルエンザ	4	13	19	ヘルパンギーナ	27	41	57
RSウイルス感染症	53	63	148	流行性耳下腺炎	4	1	3
咽頭結膜熱	10	5	11	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	40	38	流行性角結膜炎	3	5	1
感染性胃腸炎	69	101	117	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	11	3	6	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	135	100	146	マイコプラズマ肺炎	2	2	3
伝染性紅斑	9	16	23	無菌性髄膜炎	1	0	0
突発性発しん	17	24	27	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	2	1	10	1	4	1	0	0	19
RSウイルス感染症	57	9	0	26	8	1	36	6	5	148
咽頭結膜熱	3	1	1	0	4	1	1	0	0	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15	6	1	1	2	4	5	1	3	38
感染性胃腸炎	28	7	0	37	2	11	21	2	9	117
水痘	3	1	0	1	0	1	0	0	0	6
手足口病	35	24	12	39	4	14	18	0	0	146
伝染性紅斑	2	1	0	5	2	6	7	0	0	23
突発性発しん	2	0	1	12	2	2	3	4	1	27
ヘルパンギーナ	17	2	0	10	4	3	17	0	4	57
流行性耳下腺炎	1	0	0	1	0	1	0	0	0	3
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	1	0	0	0	1	0	3
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 病原体検出情報

・腸管出血性大腸菌感染症:腸管出血性大腸菌 O157:Hg7 VT1及びVT2産生(検体採取週34週)が検出されました。